

別表 3

農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型）
及び農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）に係る事業承認者

事業実施主体の区分		事業承認者
農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型のうち農福連携支援事業）及び農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）		
	北海道に所在する事業実施主体	農村振興局長
	沖縄県に所在する事業実施主体	内閣府沖縄総合事務局長
	その他の都府県に所在する事業実施主体	地方農政局長
農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型のうち普及啓発・専門人材育成推進対策事業）		
	普及啓発等推進事業	農村振興局長
	都道府県専門人材育成支援事業	
	北海道	農村振興局長
	沖縄県	内閣府沖縄総合事務局長
	その他の都府県	地方農政局長

別紙様式第1号

文書番号（任意記載）	
申請年月日	令和 年 月 日

申請団体等名称	
代表者役職及び氏名	

申請先	
-----	--

農山漁村振興推進計画及び事業実施計画 承認申請
(農福連携型)

事業開始年度	令和○年度
目標年度	令和○年度

【取組メニュー】

農山漁村発イノベーション推進事業 (農福連携型のうち農福連携支援事業)	
農山漁村発イノベーション整備事業 (農福連携型)	

農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）を実施する場合は、
整備メニュー^(注)欄に記入してください。

整備メニュー	
--------	--

注 整備メニューについては、以下のいずれかから該当するものを選択してください。

- ・簡易整備
- ・高度経営
- ・経営支援
- ・介護・機能維持

1. 事業実施主体等

フリガナ			
団体等名称			
氏名フリガナ			
代表者役職及び氏名			
氏名フリガナ			
連絡窓口担当者役職及び氏名 (注1)			
団体等の主たる事務所の所在地			
団体等の連絡先TEL			
団体等の連絡先E-mail			
法人番号			
構成員となる個人及び 団体又は連携する団体 (注2, 注3)	法人形態等 (注4)	主な活動	所在地 (市町村)

注1 連絡窓口担当者が代表者と同一の場合は記入する必要はありません。

注2 地域協議会で応募する場合には、「構成員となる個人及び団体又は連携する団体」等を記入してください。その際は、構成員（個人又は団体）か連携する団体かが分かるように記入してください。

注3 事業実施主体（団体）と連携する団体等があれば、「構成員となる個人及び団体又は連携する団体」等を記入してください。

注4 「法人形態等」には、地域住民団体、農林漁家団体、NPO法人、株式会社、個人（農林漁業従事者）、社会福祉法人、民間企業、行政機関等所属の別を記入してください。

注5 作成の際は、必要に応じ複数ページとなるよう行を追加することも可能です（以下同じ。）。

2. 事業実施地域の概要

事業実施地域の所在する都道府県・市町村	
フリガナ	
都道府県・市町村名	
(地域の概要) (注1)	

事業実施主体が農福連携の取組により障害者等を受け入れる 農林水産物生産施設等の存する土地 (注2)			
都市計画法第7条の規程による 市街化区域内の土地 (注3)		市街化区域以外の土地	
① 生産緑地地区内の農地		/	
② 都市計画法に基づく基本方針、都市緑地法に基づく基本計画等において保全の方針が示されている農地			
③ 農地以外の土地であって、都市計画法等により整備対象施設の用地としての利用が認められている土地			

注1 「地域の概要」には、地域の位置、地勢、交通条件、福祉事業を含む産業動向等を簡潔に記入してください。

注2 「事業実施主体が農福連携の取組により障害者等を受け入れる農林水産物生産施設等の存する土地」が、市街化区域内であるか、それ以外であるかについて、該当する方に○を付けてください。

注3 市街化区域に該当する場合は、その下の①から③のいずれか該当するものに○を付けてください。
さらに、③の土地に該当する場合は、整備対象施設の用地として認められている土地であることが分かる資料（例：都市計画法第12条の5に定める地区計画の写し）を添付してください。

3. 事業実施地域及び事業実施主体の現状・課題等

(1) 現状

①農福連携に取り組み始めた背景

②農林水産業経営の現状（栽培品目、経営面積等）

③障害者等の雇用及び就労の現状（人数、業務内容、労働時間等）

④障害者等が農作業等を行う上での事業実施主体が取り組む創意工夫

(2) 課題

(3) 課題に対する対応

注1 「(1) 現状」には、地域及び事業実施主体のそれぞれの視点で記入してください。

注2 「(2) 課題」には、既に農福連携に取り組んでいる事業実施主体については、現状の農福連携の取組の課題、これから農福連携に取り組もうとする事業実施主体については、農林水産業を営む法人は農林水産業経営の課題、障害者就労施設及び特例子会社については、農林水産業に着目した理由、期待すること等を具体的に記入してください。

注3 「(3) 課題に対する対応」には、事業実施地域の現状と課題で挙げられた課題に対し本事業を活用し、どのように対応していくのか具体的に記入してください。

4. 目標

目 標	現在	1 年目	2 年目	3 年目
障害者等の 雇用者数 (人)				
障害者等の 就労者数 (人)				
売上高 (千円)				
交流人口 (人)				

[計測方法(定量的指標数値)]

障害者等の 雇用者数 (人)	
障害者等の 就労者数 (人)	
売上高 (千円)	
交流人口 (人)	

注1 「目標」には、事業内容に応じた目標を設定してください。また、現在(事業実施前)の状況、1年目、2年目及び3年目の目標を定量的に記入するとともに、具体的な計測方法(定量的指標数値)を必ず記入してください。

注2 事業実施主体における障害者等の雇用又は就労、売上げ及び交流人口が必須目標となります。
なお、取組内容がユニバーサル農園の開設、運営のみに係るものである場合には、「雇用又は就労に至る障害者等の数」、「売上げ」及び「交流人口」が必須目標となります。

注3 事業実施主体が障害者就労施設の場合は、雇用又は就労及び売上げは農林水産業に関わる取組の数値を記入してください(農林水産業に関わらない分の数値は合算しないでください。)

注4 農山漁村発イノベーション整備事業(農福連携型)については、障害者等の雇用又は就労を通じた農林水産業経営の発展に必要な農林水産物生産施設等の整備を支援するものであることに鑑み、目標年以降においても施設の処分制限期間内は障害者等の雇用又は就労を維持してください。

なお、事業承認者は、交付対象施設の処分制限期間内において、別表2の事項2の事業について、選定要件3又は4に定める要件を満たしていないことが確認された場合や、目標が未達成であることが確認された場合には、自然災害等の特別な事情がある場合を除き、改善に向けた指導を行います。この指導の結果、障害者の雇用及び就労の状況が改善されない又は改善の見込みがない場合には、本交付金の返還を求めます。

5. 期待される効果

(1) 農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型のうち農福連携支援事業）の効果

(2) 農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）の効果

(3) 長期的な効果

注 各項目の記入に当たっては、以下の点に留意し具体的に記入してください。

また、「4. 目標」に掲げた数値目標への影響についても記入してください。

- ① 農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型のうち農福連携支援事業）の効果：作業の効率化、品質の向上等の事業実施による短期的な効果
- ② 農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）の効果：雇用・就労する障害者等の数（取組内容がユニバーサル農園の開設に係るものである場合は、雇用・就労に至る障害者等の数）、請け負う作業の増加程度（作業内容、作業量等）等の施設整備の短期的な効果
- ③ 長期的な効果：継続して取組を行った結果目標年度以降に期待できる効果

6. 事業実施計画

取組のポイント (注1)																																	
取組内容 (注2)	<p>【令和○年度】 1年目 <具体的な取組内容></p>																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 5%;">番号</th> <th rowspan="2" style="width: 60%;">取組内容 (注3)</th> <th colspan="2" style="width: 15%;">実施予定数</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">主要な取組</th> </tr> <tr> <th style="width: 5%;">数量</th> <th style="width: 5%;">単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">5</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	番号	取組内容 (注3)	実施予定数		主要な取組	数量	単位	1					2					3					4					5				
	番号			取組内容 (注3)	実施予定数		主要な取組																										
		数量	単位																														
	1																																
	2																																
	3																																
	4																																
	5																																
	<p>【令和○年度】 2年目 <具体的な取組内容></p>																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 5%;">番号</th> <th rowspan="2" style="width: 60%;">取組内容 (注3)</th> <th colspan="2" style="width: 15%;">実施予定数</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">主要な取組</th> </tr> <tr> <th style="width: 5%;">数量</th> <th style="width: 5%;">単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">5</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	番号	取組内容 (注3)	実施予定数		主要な取組	数量	単位	1					2					3					4					5				
	番号			取組内容 (注3)	実施予定数		主要な取組																										
		数量	単位																														
	1																																
	2																																
3																																	
4																																	
5																																	
<p>【令和○年度】 3年目 <具体的な取組内容></p>																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 5%;">番号</th> <th rowspan="2" style="width: 60%;">取組内容 (注3)</th> <th colspan="2" style="width: 15%;">実施予定数</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">主要な取組</th> </tr> <tr> <th style="width: 5%;">数量</th> <th style="width: 5%;">単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">5</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	番号	取組内容 (注3)	実施予定数		主要な取組	数量	単位	1					2					3					4					5					
番号			取組内容 (注3)	実施予定数		主要な取組																											
	数量	単位																															
1																																	
2																																	
3																																	
4																																	
5																																	

<p>事業実施体制図（注4）</p>	
--------------------	--

- 注1 「取組のポイント」には、取組メニューの実施内容を踏まえ全体がイメージできるように記入してください。また、複数のメニューに取り組む場合においては、各取組内容を踏まえ全体がイメージできるように記入してください。
- 注2 <具体的な取組内容>の欄には、実施する取組事業ごとに記入し、以下の点を具体的に記入してください。また、取組が目標の達成にどのように寄与するのが分かるように記入してください。
- ① 農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型のうち農福連携支援事業）を実施する場合は、取組技術習得のための研修、マニュアル作成等の障害者等が働きやすくなるための具体的な取組内容
 - ② 農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）を実施する場合は、整備する施設の概要、整備した施設で障害者等が従事する作業の内容等
 - ③ これから農福連携に取り組もうとする事業実施主体については、障害者等が農作業を行う上での創意工夫等
- 注3 表内の取組内容の欄は簡潔に記入し、併せて取組内容ごとの実施予定の数量及び単位を表内に記入し、「主要な取組」の欄には、取組のうち「4. 目標」に位置付けた目標項目の達成を図る上で特に重要なものについて、「○」を付してください。
- 注4 「事業実施体制図」には、事業実施主体の代表者、運営責任者（プロジェクトマネージャー）、経理担当者、代表者が不在となった場合の地位承継者等を必ず記入してください。
 （※代表者、運営責任者（プロジェクトマネージャー）、経理担当者等の経歴や実績の分かる資料を添付してください。）

7. 年度別事業計画とその経費の内訳（※積算資料を添付してください。）

1年目の取組内容と主な経費（令和○年度）

単位：千円

取組内容 ^(注1)	総事業費 ①=②+③+④	本交付金 ②	他の補助金等 ③	自己資金 ④
合 計				

備 考 ^(注2)	
---------------------	--

2年目の取組内容と主な経費（令和○年度）

単位：千円

取組内容 ^(注1)	総事業費 ①=②+③+④	本交付金 ②	他の補助金等 ③	自己資金 ④
合 計				

備 考 ^(注2)	
---------------------	--

3年目の取組内容と主な経費（令和〇年度）

単位：千円

取組内容 ^(注1)	総事業費 ①=②+③+④	本交付金 ②	他の補助金等 ③	自己資金 ④
合 計				

備 考 ^(注2)	
---------------------	--

注1 「6. 事業実施計画」の内容と整合を図ってください。
 注2 他の補助金等を活用する場合は、活用する事業の所管団体及び事業の名称を記入してください。
 自己資金を活用する場合は、自己資金の調達先及び調達方法を記入してください。

8. 整備計画及び利用計画

施設等名	整備内容	箇所数	面積	機能等	耐用年数	雇用・就労者数

注1 「機能等」には、整備する施設の活用方法（目的、役割等）を記入してください。
 注2 「雇用・就労者数」には、目標年度における当該施設で作業に携わる若しくは当該施設を利用する障害者等の人数を記入してください。
 また、ユニバーサル農園に係る施設のみを整備する場合は、当該ユニバーサル農園を利用する障害者等の人数を記入してください。
 注3 事業量及び事業費の見積書等、積算資料を添付してください。
 注4 工程表を添付してください。

9. 償還計画

単位：千円

年 度	期首残高	借り入れ又は 償還の額	期末残高

融資条件	
------	--

注 融資を受けた日の属する年度から償還が終了する日の属する年度までの計画を記入してください。

10. その他事業内容及び事業実施主体の概要等参考資料

別紙様式第2号

文書番号（任意記載）	
申請年月日	令和 年 月 日

申請団体等名称	
代表者役職及び氏名	

申請先	
-----	--

農山漁村振興推進計画及び事業実施計画 承認申請
(農福連携型)

取組メニュー	
--------	--

- ※ 取組メニューは、以下のいずれかから該当するものを選択してください。
- ・普及啓発等推進事業のうち、別途公募要領で定めるメニュー
 - ・都道府県専門人材育成支援事業

1. 事業実施主体等

フリガナ	
団体等名称	
氏名フリガナ	
代表者役職及び氏名	
氏名フリガナ	
連絡窓口担当者役職及び氏名	
住所又は主たる事務所の所在地	
連絡先TEL	
連絡先E-mail	
法人番号	

2. 地域・事業実施主体等の概要

・地域の概要

・取組のポイント（10行以内）

3. 現状と課題

4. 課題に対する対応

5. 取組目標

注1 取組目標には、事業内容に応じた定量的な目標を設定してください。

注2 都道府県専門人材育成支援事業については、育成する人材の人数が必須目標となります。

6. 事業実施計画

取組内容 (注1)	
事業実施体制図 (注2)	

注1 「取組内容」には、取組内容を具体的に記入するとともに、取組が目標の達成にどのように寄与するのか分かるように記入してください。

注2 「事業実施体制図」には、代表者、運営責任者（プロジェクトマネージャー）、経理担当者、代表者が不在となった場合の地位継承者等を必ず記入してください。

（※ 代表者、運営責任者（プロジェクトマネージャー）、経理担当者等の経歴や実績の分かる資料を添付してください。）

7. 年度別事業計画とその経費の内訳（※積算資料を添付してください。）

取組内容と主な経費

単位：千円

取組内容 ^(注1)	総事業費 ①=②+③+④	本交付金 ②	他の補助金等 ③	自己資金 ④
合 計				

備 考 ^(注2)	
---------------------	--

注1 「6. 事業実施計画」の内容と整合を図ってください。

注2 自己資金を活用する場合は、自己資金の調達先及び調達方法を記入してください。

文書番号（任意記載）	
提出年月日	令和 年 月 日

事業実施主体名	
代表者役職及び氏名	

提出先	
-----	--

年度別事業実施計画
（農福連携型）

事業開始年度	令和〇年度
目標年度	令和〇年度

【取組メニュー】

農山漁村発イノベーション推進事業 （農福連携型のうち農福連携支援事業）	
農山漁村発イノベーション整備事業 （農福連携型）	

注 当該年度に実施するメニューを選択してください。

1 事業実施内容

令和●年度 （実績）	
令和●年度 （計画）	

2 交付金額等（円）

	農山漁村発イノベーション推進事業 （農福連携型のうち農福連携支援事業） （ソフト）	農山漁村発イノベーション整備事業 （農福連携型） （ハード）		
令和●年度（実績）	事業実績額	交付実績額	事業実績額	交付実績額
令和●年度（計画）	事業予定額	交付予定額	事業予定額	交付予定額

番 号
年 月 日

農村振興局長 殿

事業承認者

令和●年度農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）のうち農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型）及び農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）の農山漁村振興推進計画及び事業実施計画（変更）の報告について

農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）実施要領（令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知）別記5の第3の2の（5）の規定に基づき、関係書類を添えて報告します。

番 号
年 月 日

農村振興局長 殿

事業承認者

令和●年度農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）のうち農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型のうち農福連携支援事業）及び農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）の年度別事業実施計画の報告について

農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）実施要領（令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知）別記5の第3の2の（5）の規定に基づき、関係書類を添えて報告します。

別紙様式第6号

文書番号（任意記載）	
提出年月日	令和 年 月 日

事業実施主体名	
代表者役職及び氏名	

提出先	
-----	--

工事の着手届
(農福連携型)

実施年度	令和〇年度
------	-------

施設等名	
事業内容 (事業量、規模等)	
着手予定場所	
着手予定年月日	
完了予定年月日	
施行方法	
工事監理者	

(注) 工程表を添付してください。

別紙様式第7号

文書番号（任意記載）	
提出年月日	令和 年 月 日

事業実主体名	
代表者役職及び氏名	

提出先	
-----	--

工事の完了届
(農福連携型)

実施年度	令和○年度
------	-------

施設等名	
事業内容 (事業量、規模等)	
着手場所	
着手年月日	
完了年月日	
関係法令 検査年月日	○○法：
竣工検査年月日	
引き渡し年月日	
施行方法	
請負業者名	
工事監理者	

別紙様式第8号

文書番号（任意記載）	
提出年月日	令和 年 月 日

事業実施主体名	
代表者役職及び氏名	

提出先	
-----	--

交付金により取得し又は効用の増加した施設等に係る増築等の届
（農福連携型）

1 増築等の理由	
2 増築等に係る施設等の概要	
（1）所在地	
（2）構造、規格、規模等	
（3）事業費	ア 交 付 金： 円
	イ その他の負担金等： 円
（4）取得年月日	
3 増築等の概要	
（1）事項	
（2）事業費の負担区分	
（3）着手予定時期	
（4）増築等の効果	

[添付資料]

- 1 農山漁村振興推進計画及び事業実施計画の写し
- 2 収支計画
- 3 建物の平面図及び側面図並びに増設配置図
- 4 財産管理台帳の写し
- 5 管理規定又は利用規程
- 6 その他農村振興局が必要と認める書類

文書番号(任意)	
提出年月日	令和 年 月 日

事業実施主体名	
代表者役職及び氏名	

提出先	
-----	--

事業実施評価書
(農福連携型)

農山漁村発イノベーション推進事業 (農福連携型のうち農福連携支援事業)	
農山漁村発イノベーション整備事業 (農福連携型)	

注) 評価対象年度に実施したメニューを選択してください。

1 事業概要

・事業目的		
・事業費		円
・交付額		円
・事業着手日	令和 年 月 日	
・事業完了日	令和 年 月 日	

注) 評価対象年度に係る事項のみ記載すること。

2 取組状況

番号	計画			実績		
	取組内容	実施予定数 (①)		主要な 取組	実施数 (②)	実施率 (%) (②/①)
		数量	単位			
1						
2						
3						
4						
5						

注) 「計画」の欄には、計画書に記載した取組内容、実施予定数、主要な取組を転記することとし、「実績」の欄には、各取組の実績としての実施数を記載する。

<補足事項>

--

注) 取組状況について、補足する事項があれば記載する。

3 事業実績

・目標達成状況

指標	目標値	実績値	達成率 (%)
・ 障害者等の 雇用者数 (人)			
・ 障害者等の 就労者数 (人)			
・ 売上高 (千円)			
・ 交流人口 (人)			
・ ○○ (単位)			

(計測方法)

・ 障害者等の 雇用者数 (人)	
・ 障害者等の 就労者数 (人)	
・ 売上高 (千円)	
・ 交流人口 (人)	
・ ○○ (単位)	

<補足事項>

--

注) 事業実績について、補足する事項があれば記載する。

4 実施体制

--

<補足事項>

--

注) 実施体制について、補足する事項があれば記載する。

5 その他の事項

--

6 所見

--

注) 上記の状況を踏まえて、次年度以降の活動において留意する事項等を記載すること。

7 参考資料

--

注) 各取組の実施状況が分かる写真や資料があれば添付すること (A4判1、2枚程度)。

番 号
年 月 日

農村振興局長 殿

事業承認者

令和●年度農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）のうち農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型のうち農福連携支援事業）及び農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）の事業の評価の報告について

農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）実施要領（令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知）別記5の第9の2の規定に基づき、関係書類を添えて報告します。

番 号
年 月 日

事業承認者 殿

第三者機関名
(農福連携型)
代表者名

令和●年度農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）のうち農山漁村発イノベーション推進事業（農福連携型のうち農福連携支援事業）及び農山漁村発イノベーション整備事業（農福連携型）の事業の評価に関する意見の報告について

農山漁村振興交付金（農山漁村発イノベーション対策）実施要領（令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知）別記5の第9の3の規定に基づき、関係書類を添えて報告します。

文書番号（任意記載）	
提出年月日	令和 年 月 日

事業実施主体名	
代表者役職及び氏名	

提出先	
-----	--

事業改善計画
(農福連携型)

1 目標の達成状況

目標項目	目標値 (令和●年度)	達成状況 (令和●年度)

2 目標未達成の主な要因・理由

--

(注) 目標未達成の要因が気象災害等の特別な事情の場合、それがどのように影響を及ぼしたのかを分析するなどして記載すること。